

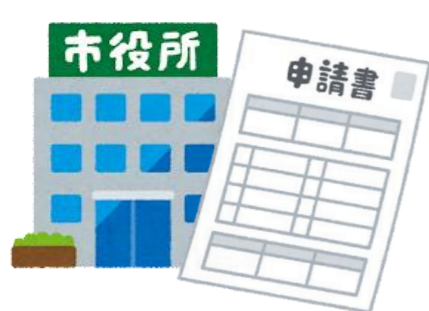
カスタネット通信1月号は、補聴器を購入際に利用できる制度についてのおはなしです。お住まいの市区町村によって若干制度の内容や、提出書類の名称が違います。また、申請にあたって、どの書類を誰が書いてどこに提出するのか、複雑で分かりにくいことも多いので、できるだけ簡潔にまとめました。

補装具申請あるいは軽度・中等度難聴児補聴器購入費等の助成 🌸🎉🌸

『聴覚障害』の身体障害者手帳を持っている人、または手帳に該当する聴力で申請予定の人は、補装具の申請を行うことで補聴器購入の際に補助を受けることができます。また、聴力が身体障害者に該当していなくても小児(18歳未満)であれば、軽度・中等度難聴児補聴器購入費等の助成を受けることができます。

STEP1 役所で申請書を手

必要な書類(申請書)を申請窓口でもらう。

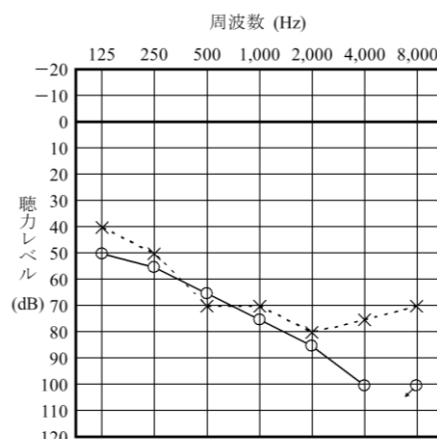


【相模原市】
各区高齢・障害者相談課
【町田市】
障がい者支援センター
子ども発達支援課

* 申請書はパソコンでダウンロードできる場合もあります。

STEP2 医師が必要事項を記入

役所の窓口でもらった申請書を医療機関に提出する。聴力検査の結果、鼓膜の状況などの必要事項を医師が記入する。



STEP3 補聴器の試聴と選択

補聴器を試聴し、自分に合った機種を選択、十分な調整を行う。



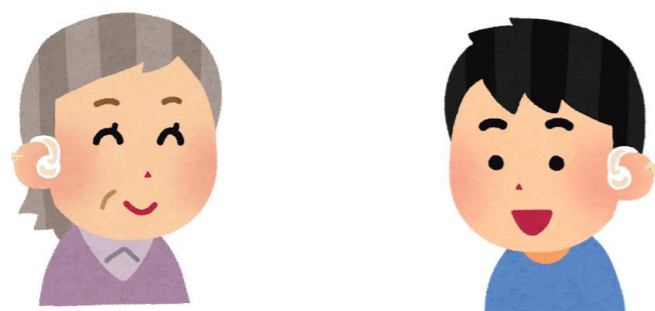
STEP4 見積書と申請書の提出

選択した補聴器の見積書と医師が記入した申請書を役所の申請窓口に提出する。



STEP5 支給の決定

補装具費の支給が決定すると役所から通知が届く。自己負担分を補聴器店に支払ったら、手続き終了。



ちなみに身体障害者手帳を申請する場合は…

STEP1 役所で申請書を手

STEP2 医師が必要事項を記入

までは同じです。

STEP3 記入済の申請書に本人確認の書類を添えて窓口に提出

以上で申請手続きは終了です。



医療費控除



補装具申請あるいは軽度・中等度難聴児補聴器購入費等の助成に該当しない方は、補聴器購入費の医療費控除が受けられます。

STEP1 「補聴器適合に関する診療情報提供書」に必要事項を医師が記入
(書類はパソコンでダウンロードできます)

STEP2 記入済の「補聴器適合に関する診療情報提供書」を補聴器の試聴をする
補聴器店に提出する。

STEP3 補聴器購入後、領収書と「補聴器適合に関する診療情報提供書」のコピー
を保管しておき、当該年度に確定申告を行う。

FAQ

よくある質問



Q1 補助を受ける時、自分の好きな補聴器を選択できますか？

A1 補装具申請や軽度・中等度難聴児補装具購入費助成で補助を受ける場合、各補聴器メーカーが設定する『福祉法対応補聴器』を試聴し選択することになります。基本は耳かけ型の補聴器です。

Q2 両耳分の補助が受けられますか？

A2 小児では多くの場合、両耳分の補助が出ますが、成人では基本は片耳分です。

Q3 補助が受けられるのは1回だけですか？

A3 5年経過後、再度補助の申請ができます。

Q4 補助を受けた場合、自己負担はどれくらいになりますか？

A4 世帯主の収入により補助を受ける金額が異なります。詳しくは市役所に問い合わせる必要があります。

Q5 医療費控除の書類は耳鼻科であればどこでも書いてもらえますか？

A5 書類は補聴器相談医の資格を持った耳鼻科医が作成します。

Q6 どこで買った補聴器でも医療費控除が受けられますか？

A6 購入前に補聴器相談医が作成した書類を補聴器店に提出する必要があります。



2022年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願い
します。カスタネット通信は今号で20号目となりました。
これからも皆さんのお役に立つ情報をお伝えしていきたいと
思います！今回掲載した補聴器購入の際の制度のうちどれを
利用できるかは補聴外来で個々に私たちがご説明いたします
のでご安心ください。



おぎはら耳鼻咽喉科